西濃の風

岐阜県立西濃高等特別支援学校
学校だより　第 14 号
平成 31 年 3 月 22 日発行

●3年生を送る会

２月１５日（金）に大垣特支の「３年生を送る会」を行いました。在籍する学校は違うのですが、同じ校舎で一年過ごした先輩たちです。サッカー部で一緒に練習をしてきましたし、校内であいさつをする姿や集会のとき素早く整列する姿など、先輩から学ぶことがたくさんありました。この日のために、３週間ほどかけて、朝・昼・放課後に合唱の練習を続けてきました。生徒会長のあいさつのあと、「コスモス」の合唱を披露。全員で輪になって「ハナミズキ」を歌ってから、アーチを作って3年生を送り出しました。

♪　みんな生命を燃やすんだ

♪　百年続きますように

ありがとうございました

●企業内実習

２月１８日（月）から３月１日（金）までの２週間、２回目の企業内実習を行いました。２月１５日（金）に「決意表明の会」で実習に向けての目標を発表して、３月１５日（金）に実習を終えての報告会を行いました。それぞれが業種も内容も違う実習を体験してきたので、仲間の報告を聞くことで、「将来の自分」の職業を決定する参考になったと思います。「できるだけ原稿を見ないで発表する」という宿題を出したのですが、ほとんどの生徒が内容を覚えて堂々と発表をしてくれました。

２年生からは現場実習が始まります。卒業後の本番に近づけるため、６月は１週間、１０月は２週間、毎日連続して通勤する実習です。「欠席しない、遅刻しない」という基本中の基本を守りながら、より実際に近い状態で仕事を体験してもらう計画です。１年生で見つけた課題をクリアできるように、日ごろから自分の生活や取組を見直してください。　（写真は「決意表明の会」の様子です）

●コミュニティスクール

来年度は西濃高等特支が開校して２年目になります。新入生が入学して、１期生の生徒たちは「先輩」になります。新しい生徒や保護者が仲間入りをしますので、これまで通り学校スタッフとチームになって、学校作りに取り組んでいきましょう。新しい制度として、来年度から西濃高等特支は「コミュニティスクール」になります。今年度の学校評議員は５人でしたが、３人を加えて学校運営協議会という組織を作ります。学校運営に対して、保護者、地域、関係者のご意見をより大きく反映していくための組織です。なお一層のご協力をよろしくお願いします。　（文責　青山）